

株主のみなさまへ

# 第195期 中間報告書

2020年1月1日～2020年6月30日



本書は2020年8月14日時点の  
情報に基づき制作しています。

## 世界の彩りのある街並み・コロンビア グアタペ

コロンビアの小さな町・グアタペ。この町は観光促進のため塗り替えプロジェクトを推進し、現在の彩りのある街並みに生まれ変わりました。カラフルな建物が続く街並みには、多くの観光客が訪れるようになったそうです。

 **日本ペイントホールディングス株式会社**  
Basic & New

# 「壁塗り」から「パテ」まで。 屋内外でマルチに使える。



### 特長

デコボコした自然な質感や風合いを楽しめます。  
「ぼってり」とした材質なので、開封後すぐに手で塗ることができます。  
ビニールクロスの上からそのまま塗れます。  
シックハウスの原因となる化学物質は配合しておりません。  
藻・かびの発生を防ぎます。

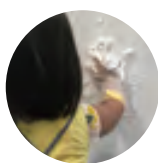
### 用途

室内壁、外壁、塀などに  
ビニールクロス、コンクリート、モルタル、  
ブロックなどの素材

動画はこちら



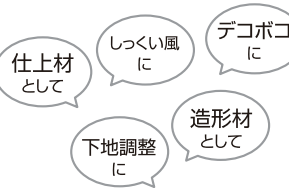
正味量	塗り面積(1回塗り)	うすめる液	乾燥時間	色
14kg	約14㎡ (タタミ約8.6枚分)	水 (目安:5%以内)	夏(30℃): 約3時間 冬(10℃): 約6時間 上から水性塗料を塗る場合は、完全に乾燥させてから塗装してください。	ホワイト






お子さんと一緒に



ペットの爪とぎ防止にも



Follow Me!

 「ニッペホームオンライン」  「ニッペホームオンライン」  「ニッペホームプロダクツ」

 **ニッペホームフロアリング株式会社** 〒140-0004 東京都品川区南品川4-1-15  
お問い合わせは/お客様相談室 03-3740-1269

## ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)に罹患された皆様、令和2年7月豪雨の被害にあわれた皆様、ならびにご親族・関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

### 当期年間配当金は前期と同額の45円/株に

さて、当社は8月14日に第195期第2四半期連結累計期間(2020年1月1日~6月30日)の業績(以下、当期中間決算)を発表いたしますとともに、未公表としていた当期中間・期末(予想)配当金額につきましても併せて開示いたしました。配当金額開示が大幅に遅れましたことを、ここにお詫び申し上げます。今回、中間配当は前期と同額の22円/株とさせていただきます。また、期末配当(予想)も前期と同額の23円/株としております。事業環境は厳しい状況にありますが、これにより年間配当金は前期と同額の45円/株となる見込みです。

当期中間決算につきましては、豪州・トルコ塗料メーカー子会社化により連結売上収益は3,454億円(前年同期比10.6%増)となりました。連結営業利益は前年同期に日本で保険金収入があった一方、当期は当該収入が無かったことに加え、COVID-19が影響したことにより346億円(同17.3%減)となりました。連結税引前四半期利益は339億円(同19.8%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は168億円(同19.3%減)となりました。なお、通期業績予想はアジア・米州における汎用塗料事業が想定以上に伸長していること等から、右ページ記載の表の通り上方修正いたしております。

### 株価は上場来高値を8月14日に記録

私が1月に当社社長に就任して以来、はや8か月が過ぎました。就任早々はCOVID-19の対応に追われましたが、一方で指名委員会等設置会社移行等によるガバナンスの強化や東京大学との産学協創協定締結など中長期的な「株主価値の最大化」に結びつく施策も着実に進めてまいりました。また、株価は8月14日には上場来高値となる8,570円を記録しました。今後も、お客様・従業員・取引先・社会などへの責務を果たしたうえで残存する「株主価値の最大化」を推進すべく、株主の皆様の負託に応えてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き長きにわたり一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 第195期 第2四半期連結累計期間決算※

売上収益	3,454	億円(前年同期3,124億円、+10.6%)
営業利益	346	億円(前年同期 419億円、△17.3%)
税引前利益	339	億円(前年同期 424億円、△19.8%)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	168	億円(前年同期 209億円、△19.3%)

※2018年12月期から国際財務報告基準(IFRS)を適用しています。

### 通期連結業績予想

(単位:億円)

	当初予想 (5月15日発表)	修正 (8月14日発表)	増減率
売上収益	7,200	7,300	+1.4%
営業利益	630	660	+4.8%
税引前利益	600	650	+8.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益	250	280	+12.0%
基本的1株当たり当期利益	77円93銭	87円28銭	—



取締役会長  
代表執行役社長兼CEO

田中正明

## 中間決算の概要

### ■ 四半期連結財政状態計算書の要旨

(単位:億円)

科目	前期	当期
	2019年12月31日現在	2020年6月30日現在
流動資産	5,072	5,232
非流動資産	9,714	9,432
<b>資産合計</b>	<b>14,786</b>	<b>14,664</b>
流動負債	5,981	2,777
非流動負債	1,925	5,201
<b>負債合計</b>	<b>7,906</b>	<b>7,979</b>
資本金	788	788
資本剰余金	629	630
自己株式	△63	△63
利益剰余金	4,119	4,214
その他の資本の構成要素	55	△257
非支配持分	1,350	1,372
<b>資本合計</b>	<b>6,879</b>	<b>6,685</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>14,786</b>	<b>14,664</b>

当期末の総資産は前期末と比較して121億円減少し、1兆4,664億円となりました。

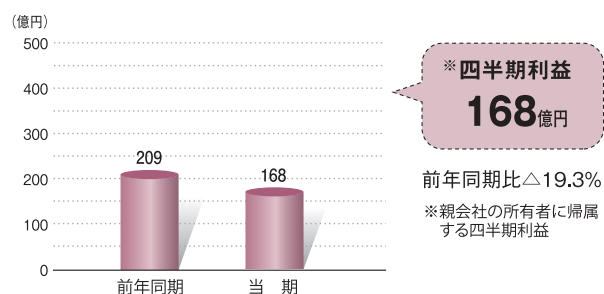
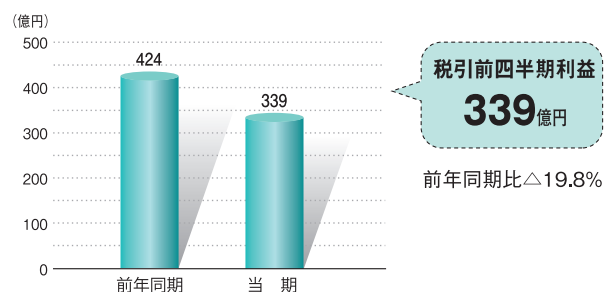
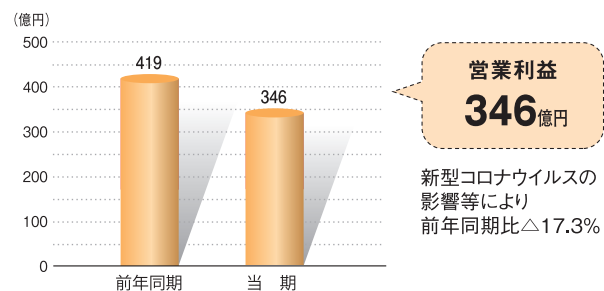
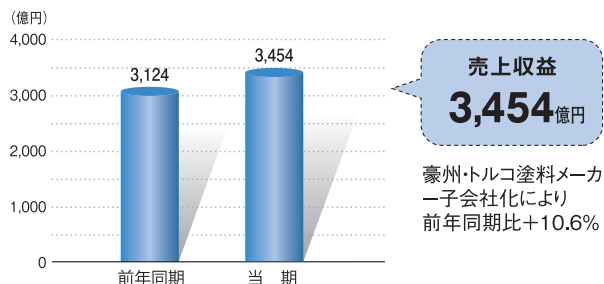
流動資産につきましては、前期末と比較して160億円増加しております。主な要因は、新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、万が一の不測の事態に備えて手元資金を厚くしたことにより、現金及び現金同等物が増加したことなどによるものです。また、非流動資産につきましては、前期末と比較して282億円減少しております。主な要因は、為替変動の影響によるのれん及びその他の無形資産が減少したことなどによるものです。

負債につきましては、前期末と比較して72億円増加し、7,979億円となりました。主な要因は、社債及び借入金が増加したことなどによるものです。

資本につきましては、前期末と比較して194億円減少し、6,685億円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少したことなどによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は前期末の37.4%から36.2%となりました。

### ■ 四半期連結損益計算書(累計)の要旨





## 中間決算の概要 / 株価推移 / トピックス

### ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

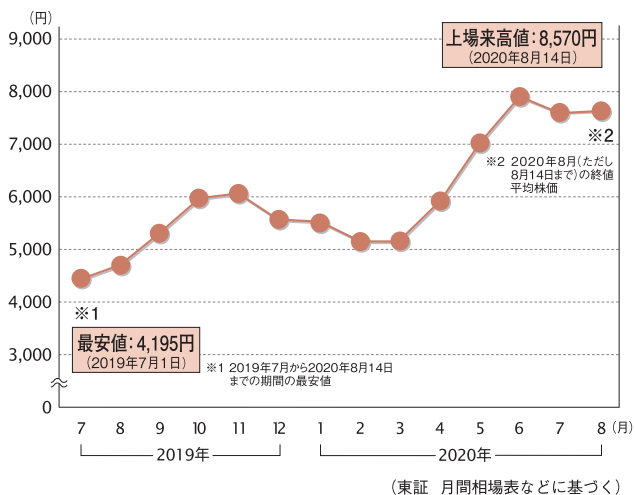
(単位:億円)

科目	前期	当期
	自 2019年1月 1日 至 2019年6月30日	自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	354	157
投資活動による キャッシュ・フロー	△342	55
財務活動による キャッシュ・フロー	△103	135
現金及び現金同等物に係る 為替変動による影響	△13	△43
現金及び現金同等物の 期首残高	1,296	1,233
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,192	1,537

### ■ 株価推移

(2019年7月～2020年8月14日)

● 終値平均株価  
(月次)



### ■ トピックス

#### ■ 東京大学と塗料・コーティング技術分野における産学協創協定を締結

5月18日に、国立大学法人東京大学(総長:五神真氏、以下「東京大学」)と当社は包括的な共同研究および人材交流を高度なレベルで推進する産学協創協定を締結しました。東京大学と当社は本協定を通じて、「塗料とコーティング」を軸に、抗ウイルス技術を含む新型コロナウイルス感染症の拡大防止に資する技術や、感染拡大終息後に訪れる新たな社会課題解決に向けた技術の実現に注力します。また、スマート/リモート社会の基盤づくり、美しく魅力あふれる持続可能型社会を紡ぐための新たな技術を提供してまいります。

また、この協定に基づき、両者は2020年10月から5年間、社会連携講座「革新的コーティング技術の創生」を東京大学大学院に設置



左 東京大学総長・五神真氏、

右 当社取締役会長 代表執行役社長兼CEO 田中 正明

することを決定しました。この講座を通じてコーティングについて高度な知識と技術を習得した人材の育成と、次世代の人材を輩出するための教育プロセスの確立にも取り組んでまいります。

#### ■ 2019年12月期 株主優待における社会貢献活動への寄付のご報告

2019年12月31日現在で100株以上保有の株主様に贈呈しました株主優待におきまして優待品の一つとしてご用意した「社会貢献活動への寄付」(特製こども卓球台の寄贈)に対して、多くの株主様からお申し込みをいただきました。この結果、金額にして約350万円となり、特製こども卓球台35台を全国の幼稚園・保育園等に寄贈することとなりましたので、ご報告申し上げます。9月以降、順次、全国の幼稚園・保育園等にお届けする予定です。



高さ・面積は公認卓球台よりもそれぞれ10センチ・30%小さくなっています。また、角を丸めるなど安全面にも配慮しています。

## 新型コロナウイルス感染症への 当社グループの対応について



日本ペイントホールディングスグループでは、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)感染拡大への対応として、各国政府、関係機関のガイドラインに従い、従業員の安全を最優先に考え、事業継続計画(BCP)に基づいた対応を柔軟に進めております。当社グループでは、社会の産業やインフラを支える重要な要素を担っている当社グループ製品をお客様へ継続的に提供する社会的責任を果たしてまいります。140年近い歴史の中で幾多の困難も乗り越えてきた当社だからこそ、経営理念にある「共存共栄」に基づき、お客様、社員また社会に寄り添ってまいります。

取締役会長 代表執行役社長兼CEO 田中 正明

### 社会のためにできること

当社グループは創業者・茂木重次郎が鉛中毒に苦しんだ人々を助けるために国産初の亜鉛華の開発に取り組んだ歴史を原点として、さまざまな社会貢献活動に取り組んでまいりました。今回のCOVID-19感染拡大についても社会のみなさんとともに知恵を絞り、世界各国に広がる当社グループの力を総動員し、生活に彩と快適さ、安心を提供すべく支援活動を行っています。

#### ◆4月16日発表

世界各国の当社グループ会社から入手した医療用マスク約4万枚を国内医療機関に寄贈

#### ◆6月3日発表

中国の提携工場で生産した医療用マスク14万枚・消毒液1,700リットルを国内医療機関等76カ所に寄贈



愛知県・刈谷豊田総合病院にマスク等を寄贈

### 社員とその家族を守るために

在宅勤務などの活用により、グループ各社における部門ごとの出社人数が1/3未満となるように管理を徹底しています。また、国内の出張・移動については原則禁止とし、これは役員にも適用しています。加えて、希望するグループ社員全員に対してPCR検査を全額会社負担で行うことを決定しました(8月14日現在)。

### 製品供給責任を果たすために

このような危機の時だからこそ、当社をはじめとするグループ各社はお客様や取引先のお困り事は何なのか、お客様に寄り添い、お客様を守ることに専念し、COVID-19の感染予防対策を徹底しながら、お客様への製品供給責任を果たしています。また、COVID-19感染拡大の影響が大幅に悪化した場合に備え、金融機関と総額2,300億円となる、融資枠設定の契約締結・借入れを実施しております。

### 抗ウイルス・抗菌塗料の無償提供

塗料を通じて安全・安心をお届けするため、感染拡大が大きかった地域を中心に、医療機関、学校、ダンススタジオなどの施設へ室内用の抗ウイルス・抗菌塗料「ニッペパーフェクトインテリアエアークリーン」の無償提供を実施しました。

同製品は業界初かつエマルジョン塗料で唯一光触媒工業会に認証されている抗ウイルス塗料として、お問い合わせが急増しています。当社グループでは、今後さらに増加する抗ウイルス製品の需要に対応するための商品開発・生産体制を確保しています。



ダンススタジオ「in the house」の塗装現場

# 日本ペイントホールディングス株式会社

東京本社 〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-2  
ミュージアムタワー京橋14階  
TEL 03-6433-0711

大阪本社 〒531-8511 大阪市北区大淀北2-1-2  
TEL 06-6458-1111

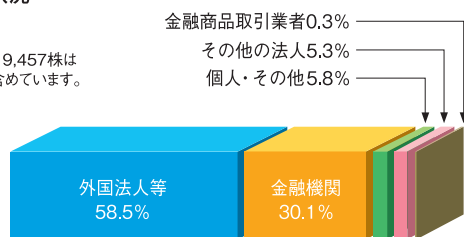
創業 明治14年(1881年)3月14日  
資本金 788億6千2百万円  
主要な事業内容 グループ戦略立案ならびに各事業会社の統括管理

## ■ 株式状況 (2020年6月30日現在)

発行可能株式総数 1,000,000,000株  
発行済株式の総数 325,402,443株  
株主数 7,584名

### 所有者別分布状況 (株式数比率)

※自己保有株式4,519,457株は「個人・その他」に含めています。



## ■ 大株主<sup>※1</sup> (2020年6月30日現在)

株主名	持株数 <sup>※2</sup> (千株)	持株比率 <sup>※2</sup> (%)
NIPSEA INTERNATIONAL LIMITED <sup>※3</sup>	126,906	39.5
HSBC BANK PLC A/C 792827	14,474	4.5
N A T I X I S	12,357	3.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,936	3.4
日本生命保険相互会社	10,817	3.3
住友生命保険相互会社	10,750	3.3
株式会社三井住友銀行	9,999	3.1
株式会社三菱UFJ銀行	7,133	2.2
三井住友信託銀行株式会社	7,053	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,296	1.6

※1 当社は、自己株式4,519,457株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

※2 持株数は千株未満、持株比率は小数点第2位未満を切り捨てております。

※3 NIPSEA INTERNATIONAL LIMITEDは、当社取締役ゴード・ハップジン氏がManaging Directorを務めるWUTHELAM HOLDINGS LTD.の100%子会社です。

## ■ 取締役 (2020年6月30日現在)

取締役会長 代表執行役社長兼CEO	田中正明
取締役	ゴード・ハップジン
取締役	南学
独立社外取締役	原壽
独立社外取締役	筒井高志
独立社外取締役	諸星俊男
独立社外取締役	中村昌義
独立社外取締役	三橋優隆
独立社外取締役	肥塚見春

## ■ 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	3月中
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町 三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告により行う。 <a href="https://www.nipponpaint-holdings.com/koukoku/">https://www.nipponpaint-holdings.com/koukoku/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。